

大使館からのお知らせ

【安全情報 5月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、5月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「43歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月3日午前3時、クリダバ市のガソリンスタンドで、43歳男性が強盗犯に銃で撃たれ殺された。同乗していた妻にも銃弾が当たり、怪我を負った。

「2,500包の麻薬押収」(麻薬関連事件)

5月9日午前9時半、ペレセレドン市の検問で、2台のトラックから約2,500包の麻薬が押収され、2名の運転手が逮捕された。麻薬はコカインとマリファナとみられている。

「50歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月11日午前4時55分、サンホセ市アティージョ8の路上で、50歳男性がバイクに乗った男性2人組と口論になり、銃で撃たれ殺された。

「24歳男性、刺殺される」(殺人事件)

5月23日午後11時20分、サンホセ市セントロの路上で、24歳男性の刺殺遺体が発見された。被害者の所持品が見つからないことから、強盗殺人として捜査が進められている。

●リモン県

「ビニール袋の中から男性遺体発見」(殺人事件)

5月14日午後1時過ぎ、リモン市リオス川で、黒いビニール袋に入った男性遺体が発見された。遺体の手足は縛られていた。

「17歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月23日午後9時10分、グアシモ市で、17歳男性が道を歩いていたところ、バイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。

「32歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月25日午後9時半、リモン市セントロで、32歳男性が車を運転中、別の車に乗った男性グループに銃で撃たれ殺された。被害者は銃で45発撃たれていたという。

●プンタレナス県

「39歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月6日午後9時、プンタレナス市エルロブレで、停車した車の車内にいた39歳エクアドル人男性が銃で撃たれ殺された。

「ゴルフートの住宅に覆面強盗」(強盗事件)

5月10日午後9時、ゴルフート市の住宅に4名の覆面グループが侵入した。住民を全員縛り2階に閉じ込め、現金500万コロンと金(3,000~4,000万コロン相当)を奪い、逃走した。

「63歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月20日午後7時40分、プンタレナス市セントロで警備員を務める63歳男性が、男性2人組に所持していた銃を盗まれ、銃で撃たれ殺された。

「コカイン1トン積んだ漁船が捕まる」(麻薬関連事件)

5月25日、オサ市マタパロ岬から268キロ沖で、コカイン約1トン積んだ走行中の漁船が発見され、乗組員3名が逮捕された。全員が前科持ちであった。

「外国人観光客の強盗被害」(強盗事件)

5月26日、ミラマル市で、レンタカーで移動中の外国人観光客が、3人組の強盗犯に襲われ、2時間ほど拘束され、所持品を盗まれた。その後、強盗犯は逮捕され、9か月の起訴前予防拘禁の措置が与えられた。司法警察(OIJ)によると、ここ5年間で6,300人以上の外国人観光客が犯罪被害に遭っているといい、スリ、車上荒らし、盗難の被害が多いという。

「21歳女性、射殺される」(殺人事件)

5月31日午後5時半、プンタレナス市チャカリタで、21歳女性が恋人男性と自宅にいたところ、元恋人男性が自宅にやって来た。女性は部屋を出て、鉄格子沿いに話していたが、突然、元恋人男性に銃で撃たれ殺された。被害者は妊娠6か月で、2か月前に元恋人と別れたばかりだったという。

●アラフエラ県

「33歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月1日午後7時20分、オロティナ市で、33歳ニカラグア人男性が銃で撃たれ殺された。被害者には麻薬関連の前科があったという。

「大量のケタミン押収」(麻薬関連事件)

5月21日、サンカルロス市クトウリスの検問で、ケタミンが入った瓶250本が見つかり、運転手が逮捕された。

「カピバラを所持していた男性2名逮捕」

5月22日、オロティナ市の検問を突破し用とした車があり、警察が止めて職務質問を行った。車内には国内に生息していないカピバラ5匹の他、クラックやマリファナ、刃物があり押収された。車に乗っていた2名は、麻薬密輸、人身売買、強姦などの前科があったという。

●カルタゴ県

「32歳男性、射殺される」(殺人事件)

5月7日午後2時、エルグアルコ市トポシで、走行中の乗用車がバイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ、運転していた32歳男性は死亡、助手席にいた27歳女性は負傷した。

「20代男性の焼死体発見」(殺人事件)

5月11日朝、ラウニオン市の山中の舗装されていない道路脇で、20代後半の男性焼死体が発見された。遺体は刃物で刺された箇所があり、手足を縛られていた。

「23歳男性、刺殺される」(殺人事件)

5月21日午後6時50分、ラウニオン市サンラモンで、配車アプリの運転手(23歳)が乗客に刃物で刺されて死亡した。犯人はその後路線バスに乗って逃げようとしたが、バスの乗客から通報があり警察に逮捕された。強盗目的の犯行とみられている。

●エレディア県

「5万ドル相当のチョコや飴を奪われる」(強盗事件)

5月31日午前0時半頃、ベレン市の国道1号線上で、運転手がトレーラーを路上駐車し車内で休憩していたところ、複数の強盗犯に襲われ、トレーラーごと盗まれてしまった。運転手は路上に置き去りにされ、後日トレーラーは発見されたが、荷物は全て盗まれていた。盗まれたのは5万ドル相当のチョコレートと飴だった。

●グアナカステ県

「40歳女性、刃物で刺される」(傷害事件)

5月5日未明、バガセス市で、40歳女性が恋人男性に刃物で刺され大怪我を負った。犯行は幼い子供の前で行われたという。犯人は間もなく逮捕された。

●その他

「銀行のクローンサイトを作ったグループが摘発される」

5月27日、コスタリカ銀行のクローンサイトを作り、利用者を騙して個人情報や口座情報を不正に入手し、現金を引き出していたグループが摘発された。被害総額は少なくとも3,500万コロン。クローンサイトはコロンビアのメデジンで作られ管理されていた。コスタリカではATMから引き出す役を担った者が逮捕されたが、コロンビアでの逮捕者は出なかったという。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。 ◆

TEL : (506) 2232-1255

FAX : (506) 2231-3140

E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで